

## 11月3日 | 趣向を凝らした店がいっぱい

金谷地区恒例のイベント「金谷産業文化祭」が夢づくり会館で開かれ、多くの人でにぎわいました。

館内では、住民が歌と踊りを披露する「芸能 ON ステージ」や、本物そっくりのスイーツ・アクセサリー作りなどが大盛況。屋外の夢づくり公園などでは、懐かしいゲームや地元の味を楽しめる多彩なブースが軒を連ね、中高生によるブラスバンド演奏が、会場を一層盛り上げました。



## 11月8日 | 地域の魅力を一堂に紹介

地元で生産される地場産品や工業製品を消費者に紹介する「島田産業まつり」が開催されました。

本通三・四丁目とおび通りを会場に、市内の企業や商店、組合など約 80 団体がブースを構え、大勢の家族連れでにぎわいました。また、今年は姉妹都市の米国リッチモンド市を PR する「リッチモンド・アベニュー」が初登場し、通りを米国文化で包んだイベントは人気を集めました。

## 11月30日 | 本物の商店街で訓練

島田市商店街連合会が、不審者への対応を学ぶ体験型防犯講座「あぶトレ！」を開催し、市内の小学生とその保護者 33 人が参加しました。

トレーニングでは、本通り商店街を会場に、不審者役の大人が子どもに声掛け。子どもたちは「大声を出す」「相手を蹴る」「店に逃げ込む」など、自発的に身を守るための対応方法を、親と一緒に体感しながら確認しました。





## 11月9日 | 目指せ「茶<sup>チャ</sup>ンピオン」!

市の基幹産業である茶業について、小学生に理解を深めてもらうイベント「T-1 グランプリ in 島田」が、地域交流センター<sup>ほほろ</sup>で開かれました。

5回目となる今年は、約80人の児童が参加。子どもたちは、日本茶の知識クイズ・種類当て・淹<sup>い</sup>れ方実技の3つの「茶<sup>チャ</sup>レンジ」に真剣な面持ちで取り組み、茶産地ならではの「おもてなしの心」を育みました。

## 11月16日 | 秋の川根路を健脚で散策

スポーツと観光を融合させた競技「フोटログейニング NIPPON 島田 2014」が川根地区で開かれ、全国から集まった約570人が参加しました。

参加者は、川根文化センター「チャリム21」を発着点として、制限時間内に観光名所や穴場スポットなどを散策。地図とカメラを手に自分のペースで川根路を巡りながら、チェックポイントでの写真撮影も楽しんでいました。



## 11月12日 | 日ごろの癒しに感謝

市老人福祉センター「伊太なごみの里」で、島田市老人クラブ連合会「いきいきクラブ」による庭園の剪定作業<sup>せんてい</sup>が行われました。

会員が同施設を日ごろ利用していることから、恩返しとして始まったこのボランティア活動は、今年で2年目。作業には、元庭師を含む会員7人が参加し、伸び過ぎた枝の剪定や植え込みの刈り込みに汗を流しました。